

おシゴト図鑑

警察官

歯科衛生士

小さな頃から目指していた
職業に就き、
充実した生活を送る2人から、
仕事の魅力などについて聞きました。





働きやすい環境で
子育てと
仕事の両立
歯科衛生士

池田歯科医院
赤穂 未佳 さん
(29)

この仕事を目指す人へのメッセージ
歯科衛生士に限らず、どんな仕事でも、実際に働いてみると、イメージしていたものと違う部分に気づくことがあります。私も最初は「この仕事合っていないかも」と悩んだ時期がありました。継続し続けることで、少しずつできることが増え、今ではこの職場で頑張りたいと思えます。

手に職が付き、夜勤がない仕事がしたいと思っていたとき、この仕事を見つけた。そこから「歯科衛生士ってなんだらう」と興味を持ち、調べたのがきっかけでした。進路を決める際は、県内に専門学校がある看護・福祉系の職種も検討しましたが、幼い頃から自分の歯に関心があり、この道に進むことを決意しました。

何といっても働きやすいこと。昨年4月から1年の育児休暇を取得しました。院長や周りのスタッフに報告すると、すごく喜んでくれたのを今でも覚えています。職場復帰するにあたり、戻れるか不安でしたが、出勤時間調整や時短勤務など全面的にバックアップしていただき、安心して子育てと仕事を両立できています。

この仕事に就く
きっかけは？

仕事の魅力は？



生まれ育った
鳥取に恩返し
警察官

鳥取警察署地域課
わかみや
若宮 司 さん
(26)

この仕事を目指す人へのメッセージ
法律を取り扱うことが多く難しい仕事ではありますが、これまで上司に確認していたことを、経験を通して自分で説明できるようになったときは、自らの成長を実感できます。
この仕事でしか味わえない、人のために仕事ができる楽しさ、やりがいを感じてほしいです。仲間がたくさん待っているので、ぜひ一緒に切磋琢磨して働きましょう。

父が自衛官だったことが一番のきっかけです。父の背中を見て、困った人を助ける仕事に魅力を感じたことに加え、生まれ育った鳥取に恩返ししたいと考え、地元の警察官を選びました。大学卒業後に就職し、日々パトロールをして、事件・事故に対応しています。大規模災害発生時には、支援活動のため、全国各地で警察活動に従事することもあります。

県民の方に感謝していただけることです。警察署のさまざまな仕事の中でも、パトカー勤務は県民に一番近い仕事。子どもたちが敬礼をしてくれたり、事件・事故の対応をしたりした際に「ありがとう」の言葉をいただく、やりがいを感ずります。もともと人と話すことが好きなので、人とのコミュニケーションが取れる点は自分にとって合っていると感じます。

この仕事に就く
きっかけは？

仕事の
やりがいとは？

仕事の必需品

ひまっ
飛沫や水滴から目を守るゴーグルと、手を清潔に保つ手袋は、衛生管理上必要不可欠。



お家の過ごし方

ケーキ、パン、クッキーなどのお菓子作り。その出来栄は職場の人も太鼓判。



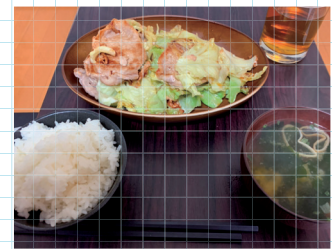
休日の過ごし方

子どもが産まれてからは子どもを連れて公園や県内のレジャースポットで遊びます。子どもと過ごす時間が至福のひとつ。



仕事の必需品

健康な体が必須です。早寝や自炊、運動など基本的なことを習慣にして体調を整えています。



気持ちを切り替えるスイッチは

制服を着ることです。出勤してまず、重い装備を身に着けることで気持ちが引き締まります。



休日の過ごし方

じっとしていられず、リフレッシュと健康管理のためにサウナに行ったり、県内外を旅行したりしています。

